山武郡市広域水道企業団　給水装置工事施行基準　新旧対照表

改正（案）

-目次-　～　３．４　配管工事

（略）

３．５　給水管の接合方法

１　給水管の接合方法

各種管の接合方法は、**表 3.5.1 及び表 3.5.2** に示す。

表 3.5.1（給水管口径 40 ㎜以下）

管種区分	ポリエチレン管	ビニル管	鋼　　管
水道給水用 ポリエチレン管	ポリエチレン管用 EF 継手 ※ポリエチレン管用冷間継手	ＶＰ用冷間継手 ＶＰ用スリーブ継手	ＳＰ用冷間継手 ＳＰ用スリーブ継手
ビニル管	ＶＰ用冷間継手 ＶＰ用スリーブ継手	ＨＩＴＳ継手冷間接合	砲金内蔵バルブソケット ＨＩＶＰＳユニオン
鋼　　管	ＳＰ用冷間継手 ＳＰ用スリーブ継手	砲金内蔵バルブソケット ＨＩＶＰＳユニオン	ネジ接合 ＬＡソケット

※ポリエチレン管用冷間継手については、特別な理由により融着接合が困難な場合は使用することができる。

３．６　量水器の取付け～３．８管の防護措置

（略）

現行

-目次-　～　３．４　配管工事

（略）

３．５　給水管の接合方法

１　給水管の接合方法

各種管の接合方法は、**表 3.5.1 及び表 3.5.2** に示す。

表 3.5.1（給水管口径 40 ㎜以下）

管種区分	ポリエチレン管	ビニル管	鋼　　管
水道給水用 ポリエチレン管	ポリエチレン管用 EF 継手 （追記）	ＶＰ用冷間継手 ＶＰ用スリーブ継手	ＳＰ用冷間継手 ＳＰ用スリーブ継手
ビニル管	ＶＰ用冷間継手 ＶＰ用スリーブ継手	ＨＩＴＳ継手冷間接合	砲金内蔵バルブソケット ＨＩＶＰＳユニオン
鋼　　管	ＳＰ用冷間継手 ＳＰ用スリーブ継手	砲金内蔵バルブソケット ＨＩＶＰＳユニオン	ネジ接合 ＬＡソケット

追記

３．６　量水器の取付け～３．８管の防護措置

（略）

改正後

3．9　給水管の明示

1　明示テープの貼付

(1) 分岐工事（開削）により出現した配水管及び口径 50 ㎜以上の給水管には、明示テープを貼付する。

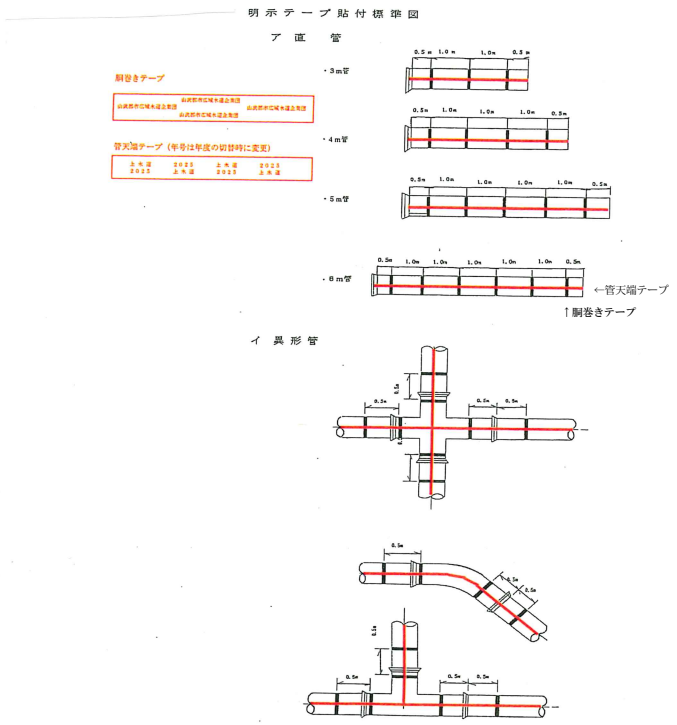
(2) 明示テープは、ポリエチレン製とし、企業団指定のものを使用する。

(3) 明示テープは、配水管（給水管）に貼付する。

(4) 管類への貼付方法は、図 3.9.1 により、胴巻きテープは企業名：山武郡市広域水道企業団、管天端には年号及び上水道テープを貼り付けすること。

(5) 胴巻きは、管端（挿し口端）から 0.5mのところより 1.0m間隔に 1.5 回巻きとし、管上半円部で重ね合わせる。

図 3.9.1　明示テープ貼付標準図



3．9　給水管の明示　2～分水止工事の費用区分（図―6）

（略）

現行

3．9　給水管の明示

1　明示テープの貼付

(1) 分岐工事（開削）により出現した配水管及び口径 50 ㎜以上の給水管には、明示テープを貼付する。

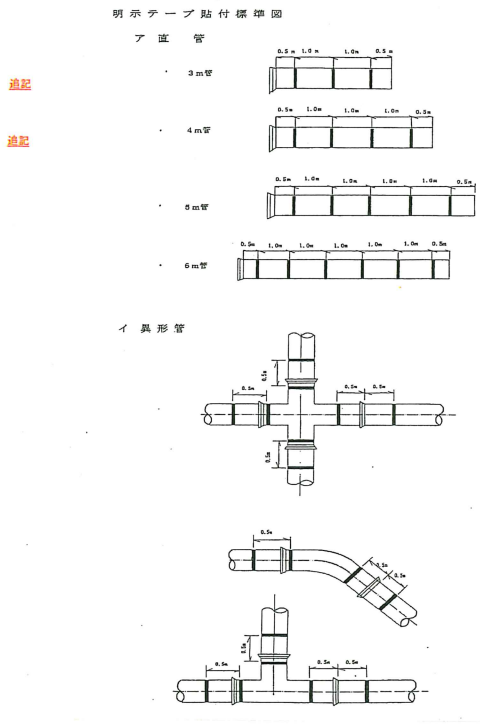
(2) 明示テープは、塩化ビニル製とし、企業団指定のものを使用する。

(3) 明示テープは、配水管（給水管）に貼付する。

(4) 管類への貼付方法は、図 3.9.1 による胴巻きテープとする。

(5) 胴巻きは、管端（挿し口端）から 0.5mのところより 1.0m間隔に 1.5 回巻きとし、管上半円部で重ね合わせる。

図 3.9.1　明示テープ貼付標準図



3．9　給水管の明示　2～分水止工事の費用区分（図―6）

（略）